

第1波の振り返りと今後の対応（案）

参考

第1波の振り返りから分かったこと	今後の対応（案）
<p><接待やカラオケを伴う飲食店におけるリスク要素></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスクを外しての会話や飲食、カラオケ <p><職場におけるリスク要素></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスクを外してのミーティング ・マスクを外して、車内で複数人が昼食を摂取 ・マスクを外して、喫煙所で会話 <p><病院におけるリスク要素></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスクなしでの診察やスタッフ同士での会話 ・マスクなしでの患者同士の部屋内（更衣室、待合室、透析室等）での会話 	<p><2 県民のみなさまへのお願い></p> <p>① マスクの徹底着用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1波では「マスクをしていなかった」感染事例が多数 ・他人との距離がとれない場合はマスクの着用を徹底（距離がとれる場合は、マスクを外して熱中症予防）
<p><接待やカラオケを伴う飲食店におけるリスク要素></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスクを外しての会話や飲食、カラオケ ・来店者の連絡先が把握しづらい、店名が公表されない ・従業員から客へ短時間で感染するなど拡散スピードが速い ・第1波感染者について、接待やカラオケを伴う飲食店関連が85%（飲食店での感染者を介する職場・家族内等での感染を含む） 	<p>② 「感染防止徹底宣言」ステッカー掲示店舗の利用推奨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的に「接待を伴う飲食店」「酒を出す飲食店」「職場」「大学（飲み会・運動部等の共同生活）」においてクラスター発生 ・県内におけるクラスター発生を防ぐため、会食などの機会には、ステッカー掲示店舗の利用を推奨

第1波の振り返りから分かったこと	今後の対応（案）
<p>＜接待やカラオケを伴う飲食店におけるリスク要素＞（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスクを外しての会話や飲食、カラオケ ・来店者の連絡先が把握しづらい、店名が公表されない ・従業員から客へ短期間で感染するなど拡散スピードが速い ・第1波感染者について、接待やカラオケを伴う飲食店関連が85%（飲食店での感染者を介する職場・家族内等での感染を含む） <p>＜暴露日＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発症日当日に患者と接している事例が35.0%と最も多い ・発症日前後2日に患者と接している事例が73.3%と大部分 <p>＜家族におけるリスク要素＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接触密度が濃いため、発症日前後に家族全体へ感染 	<p>③ 他県との往来は注意して行動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都への不要不急の往来は控える ・「感染拡大注意地域」との往来については慎重に判断 ・仕事など東京都や感染拡大注意地域にやむを得ず訪問する場合は、訪問先を必要最低限に限定、多人数（5人以上）での会食を控える、全国的にクラスターが発生している施設の利用は控える <p>④ 帰省時の感染対策の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都からの帰省は控える ・感染拡大注意地域からの帰省は、慎重に判断 ・帰省前（2週間程度）は会食などリスクのある行動を控え、接触確認アプリ（COCOA）を導入 ・発熱や風邪の症状がある場合は、帰省を控える ・帰省後は、毎日の検温などの体調管理を徹底し、うつさない行動を（高齢者や基礎疾患のある方が家庭内にいる場合等は特に注意） ・親族や友人が集まり会食をする機会には、「感染防止徹底宣言」ステッカーを掲示している店舗を利用
<p>＜クラスター対策＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接触確認アプリ（COCOA）が導入されていれば、本県の飲食店や職場内等での感染事例において、約2～3割の感染を防げた可能性あり 	<p>⑤ 接触確認アプリ（COCOA）の導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・氏名などプライバシーに関する情報の登録は一切なく利用可能

第1波の振り返りから分かったこと	今後の対応（案）
<p><接待やカラオケを伴う飲食店におけるリスク要素>（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスクを外しての会話や飲食、カラオケ ・来店者の連絡先が把握しづらい、店名が公表されない ・従業員から客へ短期間で感染するなど拡散スピードが速い ・第1波感染者について、接待やカラオケを伴う飲食店関連が85%（飲食店での感染者を介する職場・家族内等での感染を含む） 	<p><3 事業者のみなさまへのお願い></p> <p>① 「感染防止徹底宣言」ステッカーの掲示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染予防ガイドラインの再度徹底 ・利用者が安心して利用できるよう見えやすい場所に掲示 <p>② PCR検査など感染拡大防止への協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員などに感染者が発生した場合、保健所の求めに応じ積極的なPCR検査や施設名の公表、休業など感染拡大防止策に協力
<p><暴露日>（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発症日当日に患者と接している事例が35.0%と最も多い ・発症日前後2日に患者と接している事例が73.3%と大部分 <p><接待やカラオケを伴う飲食店におけるリスク要素>（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスクを外しての会話や飲食、カラオケ ・来店者の連絡先が把握しづらい、店名が公表されない ・従業員から客へ短期間で感染するなど拡散スピードが速い ・第1波感染者について、接待やカラオケを伴う飲食店関連が85%（飲食店での感染者を介する職場・家族内等での感染を含む） <p><職場におけるリスク要素>（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスクを外してのミーティング ・マスクを外して、車内で複数人が昼食を摂取 ・マスクを外して、喫煙所で会話 <p><病院におけるリスク要素>（再掲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスクなしでの診察やスタッフ同士での会話 ・マスクなしでの患者同士の部屋内（更衣室、待合室、透析室等）での会話 	<p><4 県民・事業者のみなさまへのお願い></p> <p>① 「感染予防声かけ運動」の実施</p> <p>（県民のみなさま）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発熱時には外出しないよう家族に声かけ ・店舗予約時には、「ステッカー貼ってありますか」とまず確認 ・友人に「マスクをしよう」と互いに気づかい <p>（事業者のみなさま）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同僚の発熱時には「休んでいいよ」と声掛け ・利用者が騒ぐ、マスクをしない、などガイドラインに協力しない場合は「他のお客様の迷惑になりますので」と協力依頼

第1波の振り返りから分かったこと	今後の対応（案）
<p><相談体制></p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大期には保健所への相談数が急増し、保健所の業務負担が増大、相談の電話がつながりにくい事象が発生 	<p><5 帰国者・接触者相談総合センターの新設></p> <p>① 各保健所の帰国者・接触者センターを集約・機能拡張</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内の情報を集約し、感染拡大の兆候を素早く察知 ・保健所の業務負担を軽減、積極的疫学調査に注力できる体制を整備 ・PCR検査の受診調整を一元管理 ・関係機関との迅速な情報共有
<p><入院医療体制></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ患者受入れのための病床確保に関する意思疎通・合意形成を図る体制が感染拡大当初は不十分 ・県内のICU病床が少ないため、コロナ重症患者を受け入れる病床が一時厳しい状況となった 	<p><6 医療提供体制の拡充></p> <p>① 病床の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染者用病床数を20床から59床に一段階引き上げ ・さらに感染者数に応じて確保する医療機関の受入れ病床を最大176床から190床に拡充(7/30～) うち重症者受入れ病床を19床から24床に拡充(7/30～)
<p><患者の受入れ調整・搬送調整></p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者の増加が続く中、入院調整が困難な状況にあった ・各病院との患者情報（酸素投与状況等）の共有が十分でなく、転院搬送の必要性を把握することが遅れることがあった 	<p>② 入院コーディネーター再開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入院コーディネーターを開設し、患者の受入調整・搬送調整を開始(7/30～)